

胃癌(進行・再発) 2nd Line以降

PTX weekly療法

()コース目

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME

アルコールアレルギー ※
必ず無しを確認

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース 28日

使用基準: 開始時; class B、2回目以降; class C

《使用薬剤》

パクリタキセル (PTX) : パクリタキセル (1V: 30mg/5mL, 100mg/16.7mL)

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
パクリタキセル	80 mg/m ²	#VALUE!		1, 8, 15

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)

0時00分

内服

レスタミンコーワ (10mg) 5T 点滴直前に内服

① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg 1V

※デキサート初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg×2A) 可、半量ずつ1.65mg×0.5Aまで減量可

15分かけて点滴静注

0時15分

② 生理食塩液 100mL + グラニセトロン 1A

30分かけて点滴静注

0時45分

③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル mg

0.22μ以下のフィルター一体型輸液セットを使用する

1時間かけて点滴静注

0.0ml

1時45分

④ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)

1月8日

と

1月15日

も同様に行う

1月22日 は休薬

※ ①と③の間は少なくとも30分間隔をあけて投与

REFERENCE

Y. Yamada, K. Shirao, A. Ohtsu, et al: Annals of Oncology 12, 1133-1137, 2001

Phase II trial of paclitaxel by three-hour infusion for advanced gastric cancer with short premedication for prophylaxis against paclitaxel-associated hypersensitivity reactions.

第4回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年1月22日 更新: 2009年10月28日